

協働評価シート

事業名		ママとあかちゃんの リフレッシュ広場	実施年度	平成24年度
部 局		福祉部	課 所	保健センター
団体等の名称		NPO法人子育てネットワークえひめ		
評価項目			評価者	評価
相互理解	それぞれの特性や立場を理解し合えたか	お互いの特性や立場を十分に認識、尊重して、事業を実施することができたかどうかを評価。	団体等	A
			市	A
対等	双方が対等の立場に立っていたか	対等な立場で協議、事業実施ができたかどうかを評価。	団体等	A
			市	A
自主	市民の自主的な活動が尊重されたか	自主的活動を十分に活かして事業効果を増加させたかどうかを評価。	団体等	A
			市	A
自立	市民の自立化を阻害しなかったか	依存体質が助長されるなど、市民の自立化が阻害されることがなかったかどうかを評価。(新たな自発的事業展開につながり自立化が進んだ場合はA評価)	団体等	A
			市	A
目的共有	双方が協働事業の目的を共有できたか	協働事業の目的は十分に共有して事業実施ができたかどうかを評価。	団体等	A
			市	A
情報共有	双方がお互いの情報を共有できたか	情報を十分に共有しながら事業実施ができたかどうかを評価。	団体等	A
			市	B
公開	双方の関係を十分に公開できたか	全て公開され、利便性も高いかどうかを評価。	団体等	A
			市	A
「相乗効果」が発揮され、独自で行うよりも効果的と認められるか		「相乗効果」が十分に発揮され、協働が効果的と認められるかどうかを評価。	団体等	A
			市	A
市民の関心や参画意欲を引き出す事業展開がされたか		十分に市民の関心や参画意欲を引き出す事業展開がされたかどうかを評価。	団体等	A
			市	A

事業の目的、目標が達成されたか、どのような成果があったか、具体的な改善点等があれば記載（自由記述）

<p>団体等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当団体への参加は生後5か月からが多かった。今回は生後2か月からの参加であったので、当団体の運営する子育てひろばラトルを紹介して継続的に親子と交流することができた。</li> <li>● 気になる親子に対しては、市の保健師につないでいくことができた。</li> </ul>
<p>市</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 母親同士の交流や情報交換が十分にできた。</li> <li>● ベビーマッサージの評価も良く、好評であり、満足度の高い事業であった。</li> <li>● 生後2か月から4か月の乳児を対象としていたが、出かける場所や体重測定などの発育確認のできる場所を求める母親が多く、母親のニーズにあった内容を提供できた。</li> <li>● 参加のきっかけの多くが、保健センターが実施する赤ちゃん訪問であることから、今後も同様の事業を行う民間の活動を積極的に紹介し、連携していく必要がある。</li> </ul>
<p>相互協議 結 果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業を通じて双方が同じ対象に関わり問題点を共有することで、母親のニーズをより明確に把握することができた。それにより、民間と市の役割の見直しや、現行している事業の見直しにもつながり、相乗効果が強く発揮された事業だった。</li> <li>● 今後は民間と市がそれぞれの立場で子育てのセイフティネットの網の目を小さくできるように、母親たちの「気になる」を共有できるような連絡体制づくりが必要である。</li> </ul>